

きっちり足に合った靴さえあれば、
じぶんはどこまでも歩いていけるはずだ

(「ユルスナールの靴」)



須賀敦子

——没後 20 年記念展示——

2018 年は、聖心女子大学卒業生であり作家・イタリア文学翻訳家として知られる須賀敦子先生(1929 年-1998 年)の没後 20 年にあたります。その節目として本学図書館では、須賀敦子展を開催します。皆さま、お誘いあわせの上、ぜひお越しください。

期間：2018 年 7 月 23 日～9 月 29 日
場所：聖心女子大学図書館展示コーナー

須賀敦子の“言葉と文章”



イタリア文学の翻訳家であると共に、遅咲きのエッセイストとして注目を集めた須賀敦子。彼女が本学の卒業生であることをご存知でしょうか？フランス、イギリスを経てイタリアで結婚生活を送り、数々のイタリア文学を日本に紹介すると共に、谷崎潤一郎『春琴抄』や川端康成『山の音』などの日本文学をイタリアに紹介したことで知られる彼女は、69歳で惜しまれながらこの世を去りました。今回の展示では、イタリア文学翻訳家として活躍した彼女の生涯や、日本で芽生え、イタリアで育まれた彼女の名文の数々をご紹介します。

